

「暮らしの便利帳」等の共同発行に係る協定書並びに「ふるさと寄附金」の一括業務代行に関する協定書調印式を行いました



7月8日、五霞町役場において、「暮らしの便利帳」等の共同発行並びに「ふるさと寄附金」の一括業務代行に関し、(株)サイネックス(本社は大阪市)と協定書締結を行いました。この協定では、町民のみならず日常生活において知りたい行政情報を手軽に入手していただくため、さまざまな行政情報などを冊子に掲載した「五霞町暮らしの便利帳」、を(株)サイネックスとの官民協働事業で発行します。事業所からの広告収入により公費負担なしで作成し、町制施行20周年記念事業の一環として平成28年度に町内各世帯に配布する予定です。

また、平成24年3月に子育て支援として発行しました「五霞町子育て応援ブック」についても、子育て支援を拡充するため「暮らしの便利帳」の別冊として新たに発行し、子育て世代を対象に配布します。さらに、全国の方から応援いただいている「ふるさと納税制度」の更なる制度活用のため、「五霞町ふるさと寄附金」を株式会社サイネックスへ一括業務代行し、同制度のプロモーションだけでなく、特典商品の充実、制度に付随する事務業務の代行、全国へのシテイプロモーションを一層進めます。



宝くじ助成金で『カヌー』が設置されました

B&G海洋センターに、平成27年度コミュニティ助成事業(一般コミュニティ助成事業)で、水と親しむための備品としてカヌー8艇をはじめ、ライフジャケットやビート板などが設置されました。この事業は、宝くじの社会貢献広報事業としてコミュニティ活動に必要な備品を整備するために助成されるものです。

当町は、四方を河川で囲まれた地形であることから、水にとってもなじみの深い土地柄であり、子どもから大人まで、楽しく水遊びができるようにとの要望がありました。必要な備品が十分ではなかったため、要望に応えられずにいました。

今回、B&G海洋センターに設置された備品は、水辺の安全教室やカヌー教室など地域で行う活動の助け

けをするために、大いに活用されます。早速8月31日(月)に水辺の安全教室とカヌー教室を開催しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

